

生徒指導通信

黒沢尻工業高校生徒指導部
第1号（4月7日発行）

○自分に期待しよう！

新年度がスタートしました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、1ヶ月以上も学校が休みになったことで、皆さんの生活や考え方に様々な影響があったかも知れません。例えば、授業や部活動が自粛になって、最初のうちは遊びや趣味に使える時間が増えて、大喜びしていた人も少なくなかったことでしょう。

しかし、ここまで休みが長引くと、勉強や部活動に対する考え方に何かしらの変化が起きてきたのではないのでしょうか？教えられるのが当たり前の勉強、毎日ほぼ休みなくやっていた部活動。そんな当たり前から距離を置いたことが、成長するために大きなチャンスを与えてくれたと捉えてみましょう。

さて、新入生が入学して全校生徒 602 名となりました。昨年度より 60 名も少なくなりました。そのことにより、行事等で少なからず影響が出てきます。皆さんの活躍の場が増えますし、工夫して活動することも必要になってきます。皆んなで支え合いながら、充実した学校生活にしてもらいたいところです。

ところで、皆さんは自分自身に期待していますか？勉強面や部活動、さらに家庭環境に不安を抱えていると、「自分自身に期待してもなあ」と思ってしまう人もいるかも知れません。昨年、『ゴーレム効果』と『ピグマリオン効果』の話をしました。ゴーレム効果とは、ある人物に対して周囲の期待が低いと、その人物は周囲の期待通りにパフォーマンスが低下してしまうという心理学効果です。逆に、ピグマリオン効果とは、周囲の期待が高いと、その人物の成績は上がっていくというものです。

是非、この機会だからこそ、周りの人に期待されているからやるのではなく、自分が自分に期待して頑張ってみましょう！

○新入生には優しく接しましょう。

新型コロナウイルス感染防止の一環として、対面式、科歓迎会、応援歌練習が中止となりました。上級生にとっては、新入生を熱烈に歓迎したい気持ちはあると思いますが、現在の状況を冷静に受け止めて、学校生活を通して互いの交流を深めてください。また、部勧誘も制限しています。過度な勧誘は自粛し、日ごろの熱心な部活動を見せることで、その魅力をアピールしてください。

○交通安全と防犯の意識を

4月6日(月)～15日(水)まで「春の全国交通安全運動」が展開されています。重点事項の中に、「自転車の安全利用の促進」が掲げられていますが、本校は平成30年度から北上地域の「自転車安全利用モデル校」に指定されています。しかし、登下校時の自転車利用による怪我や事故が絶えず、その指導に苦慮しているところです。自転車は車両ですので、車道の左側通行や二人乗り及び並進の禁止等、交通ルールを十分守り、怪我をしないよう心掛けると共に、決して加害者にならないよう留意してください。

また、本校は「自転車盗難被害防止モデル校」にも指定されています。警察署の調べでは、無施錠の自転車は盗難の確率が圧倒的に高いそうです。駐輪する際は、必ず2重ロックを心掛けましょう。

自転車に限らず、金銭や貴重品の管理にも注意することが大切です。高校を卒業すると、親元を離れて自活しなければならない人が多くいます。仲間と良好な学校生活を送るためにも、今から注意して管理する習慣を身につけましょう。